

# 平成27年度 委員会報告書

委員会： ボラレク委員会

## 【年間目標】

1. レクリエーションを通して、新たな「できること」の発見をする。
2. 年間を通して入居者の全員参加。
3. レクリエーションを通して、職員も入居者と共に楽しむ。

## 【活動報告】

### 4月 バイキング

普段参加されないトロミ食の利用者様を中心にバイキングを行い、会議室等を使いいつもと違った場所で食事を召し上がっていただく。

所感) トロミ食を魚の形に模って提供することで、視覚でも楽しめるように工夫されていてよかったと思える。

### 5月 片麻痺体操

片麻痺がある方を対象とした体操を行い、その後は風船を使ったゲームを行った。

所感) 片麻痺との条件を出すことによって、普段あまり参加されない利用者様の参加が優先された。

### 6月 運動会

全員参加を目標に競技を考え、家族、職員も参加していただけるような運動会を行った。

所感) 四階で行い、人数もたくさんいたので、競技、ユニットごとに誘導を行っていた。第1回目だったので、すべてが初めてで、たくさんの方に協力していただいて、アドバイスも頂き、皆様に支えられて成功できました。利用者様も笑顔で競技に参加され、楽しまれていたようで良かった。

## 7月 流しそうめん

玄関前でテントを張り、流しそうめんやかき氷を召し上がって頂きました。

所感) ユニットごとに誘導する時間を分けることで、スムーズに誘導を行えました。  
かき氷も流しそうめんも楽しんで召し上がって頂けたと思います。

## 8月 ビアガーデン&オカマバー

四階にて花火鑑賞を行いました。花火を鑑賞している間、鑑賞するまでの間に女装した職員が飲み物を提供する。

所感) ユニットごとで誘導する時間を分けることで、長居する利用者様、車いす、椅子、長居されない利用者様と鑑賞場所を分けることで、たくさんの利用者様を誘導することができました。誘導が早すぎてしまい、手持無沙汰になってしまったので、もう少し時間配分を考えればよかった。

## 9月 敬老会

四階では歌手の善光寺さんにライブステージをして頂き、四階に行かれない方のために、三階から夢ちんどん屋さんにユニットを回って頂きました。

所感) 時間配分、両同時進行してしまい、反省する点がたくさん出てしまった。  
利用者様は、ステージも演奏も楽しまれたようで、その日が誕生日の利用者様の為にも演奏してくださり、素敵な敬老会にして頂きました。

## 10月 遠足

ボラレク委員会での大きなイベントのひとつだが、今年は難波田城公園に初めて行きました。その後、川越の散策を行いました。

所感) 多少の問題があったが、利用者様も楽しく喜んで頂きました。昨年度より、車の乗り降りがスムーズで、職員同士のコミュニケーションが取れるようになり協力できました。難波田城公園では、昔の遊びなどをのんびりすることができ、昨年度と同じ川越散策では、手順等がテキパキとできて安全に行えました。普段、多動な利用者様も参加することができて、いつもと違う顔をたくさん見ることが出来たので本当に良かったと思います。

### 11月 バザー

今年で四年目を迎えたため、バザー品が集まらず、チラシをポストに投函する枚数を増やし、今まで施設に来たことがない近隣の方にも呼びかけて来所して頂きました。

所感) 一般の方が時間外に来てしまい混乱しました。からあげ、ポテト、野菜など何個も買う方がいて買えない方もいたため、数の指定が必要であった。

### 12月 クリスマス会 ハンドベル

聖歌隊がユニットを回り、聖歌を歌い、プレゼントを贈りました。

所感) リビングに出てこられない利用者様もいたが、居室に委員会メンバーで行き、歌を披露したことや、歌も利用者様の知っている曲だったため、口ずさんでくれた。参加型でとても良かったと思う。

### 1月 正月レク

雪の為、初詣にはいかれなかったが、かるたや福笑いをしました。

所感) かるたは、利用者様同士で白熱されました。男性が女性に優しく譲ってあげることや、入居者様の色々な表情を見せて頂いたレクでした。

### 2月 節分

的当てに段ボールをかぶった鬼が、ユニットを回り、入居者様がボールを当てる。

所感) 今年初めて、利用者様がとてもボールを当て易くするために的当ての段ボールを鬼にかぶせました。いつも参加しない利用者様も喜ばれていました。

### 3月 体操レク

遊びリテーションのレクを2種類とタオルを使った体操を行いました。

2種類のレクは、ベンチホッケーとパタパタゲーム。

所感) チームを2チームに分け、今までとは違い、キャプテンを決め応援合戦もし、役割を持って頂きました。2ゲームとも白熱した戦いとなりました。

### 【監督と委員長の総括】

今年は委員長も代わり、監督と委員長の二人で委員会を運営しました。昨年度とは違い、一つ一つのレクを楽しみだけでなく、目的と対象利用者を決めて全員参加してもらうように企画しました。

今年が目玉はやはり、あったか運動会。初めてのレクでどうなることか不安もあり、準備なども大変でしたが、ユニットごとに色分けをして、点数での順位を決め、職員の競技もあり、とても盛り上がったと思います。

また、片麻痺体操や遊びリレーションなども初めて行いましたが、片麻痺の入居者様を対象にしたことや、役割や勝敗を決めたことなども良かったと思います。

一番の課題は、レクの準備や宣伝などを委員会メンバー全員にきちんと振り分けることや、毎月のレクの責任者を決めて責任感を持たせることでした。

全体的に問題点はありますが、一つ一つのレクの目的を作ることによって対象入居をうまく分けることが出来ました。来年度に向けて、もっとステップアップをして行き、問題点の一つ一つをクリアしながら、一つ一つのレクを楽しんでもらい、あったかの家に来て良かったと思ってもらえるように努力します。

ボラレク委員会は三年目でしたが、委員長になり、今まで前委員長が行ってきたことを行うようになり、毎月別のレクがあり、それにプラスしてクラブ活動もあり、次月のレクの準備もあり、やらなければいけないことが多くてびっくりしました。

五月の片麻痺体操で進行役を行ったが、声を出すのが恥ずかしく、頑張っって声を出したと思いますが、今では、まだ恥ずかしさは残っていますが頑張っって緊張せずに堂々と声を出せるようになったと思います。

六月の運動会は初めての行事だったため、たくさん準備しましたし、どんな競技がいいか、どの競技ならみんな参加できるのか、たくさん考えました。運動会が無事に終わり最後のあいさつをしているときに、準備がつらく大変だったことや、やっと終わり気が抜けたことで、運動会が成功して入居者様も楽しそうにされていたことから、涙が溢れ出てきました。本当にやって良かったと思えました。その他のレクも成功しましたが、敬老会だけ反省するところがたくさんあったので、次回は改善してより良い敬老会にしたいです。

ボランティアさんとの交流会もあり、普段支えてくださっている方々とお話できて、感謝を伝える機会があったので良かったと思います。

一年間あっという間に過ぎて、この一年で前に出ることが苦手な私は成長できたのではないかと思います。ボラレク委員会に入って、他のユニットの入居者様も知ることができました。私の100人の入居者様全員の顔と名前がわかるようになるという目標に近づいたと思います。

以上